

令和6年度第1回千歳市入札等監視委員会議事概要

【開催日時】 令和6年8月30日（金曜日） 14時00分から14時50分

【開催場所】 千歳市役所本庁舎4階入札室

【出席者】 <委員> 齋藤委員長、下夕村委員、高田委員
<説明者> 高橋総務部次長（総務・財務担当）、
佐藤契約管財課長、高橋経営管理課長（水道局）、
巽総務係長（水道局経営管理課）
<事務局> 村上契約係長、本田契約係主任

1 審議内容

令和5年12月1日から令和6年6月30日までの期間に発注した予定価格が250万円を超える建設工事及び設計等委託業務の中から、当番委員が審議のために抽出した工事8件、設計等委託業務2件について

※別紙抽出事案一覧表参照

2 議事概要

別紙のとおり

3 報告事項

指名停止措置状況について

令和5年12月1日から令和6年6月30日までの期間に行った指名停止措置について、報告を行った。

4 次回委員会の開催日程等について

次回の委員会は、令和7年1月末から2月上旬頃に開催することとし、審議案件の抽出は下夕村委員に決定した。

議 事 概 要

質 疑	回 答
<p>【キウス周提墓群ガイダンス施設建設工事（電気）】 電気工事A等級登録業者は7社のみなのか。</p>	<p>電気工事A等級登録業者は全部で218社ある。当該工事は市内業者で施工可能なものであり、入札参加資格要件に「千歳市に建設業法に基づく許可を得た主たる営業所を有し、千歳市競争入札参加資格者名簿に『電気工事』の格付がA等級として登録されている者」との条件を付して事後審査型条件付一般競争入札を執行した結果、7者の市内業者から応札があったものである。</p>
<p>【千歳駅西口広場整備工事（植栽等）】 A等級及びB等級の計11社から今回の5社が指名された理由を伺いたい。</p>	<p>造園工事においては、予定価格に対応する格付け等級を1,000万円以上がA等級、300万円以上1,000万円未満がB等級、300万円未満がC等級とすることを基本としているが、本来対応する格付け等級であるB等級の登録業者が2者のみであることから、等級上位のA等級も加え計5者を指名したものである。</p>
<p>【千歳駅西口広場区画線設置工事】 5社指名のうち1社辞退の理由を伺いたい。</p>	<p>「業務繁忙期であり、施工体制が確保できない」とのことで辞退されている。</p>
<p>【消防本部大規模改修工事監理委託】 ①辞退者多数の理由 ②落札率が99.34%と高い理由 ③5社指名のうち3社が辞退しており、十分な競争が働いているのか懸念される。</p>	<p>①「技術者の確保が困難なため」、「設備設計の外注先の確保の見通しが立たないため」、「弊社都合のため」との理由で3者が辞退している。 ②業者の積算精度の向上や人件費の上昇なども含め履行可能な額として応札された結果によるものと捉えている。 ③結果として2社の応札という結果ではあったが、開札するまで、各指名業者は他社の動向は分かりえないことから、競争性は確保できているものと認識している。</p>
<p>【キウス周提墓群ガイダンス施設工事ほか】 ①週休2日モデル工事対象工事の選定方法 ②週休2日による施工協議の成立割合 ③週休2日施工を推進するために入札条件</p>	<p>①各工事担当課で選定しており、週休2日工事に適さない工事として国や道が示している「災害復旧工事」、「緊急対応工事」、「工期末に制限のある工事」及び「工期の大半を機器製作等で占め現場での施工期間が短い工事」などは対象外としている。 ②建設部発注工事においては、令和5年度は98%、令和6年度は現時点では100%協議が整っている。 ③令和7年度からの本格実施に向けて作業を進めており、国や道などに準じて、一部の適さない工事を除き、発注者指定方式により実施の対象とすることを予定している。</p>
<p>【美々外水道管敷設工事】 管路DB方式のメリットとデメリットについて伺いたい。</p>	<p>メリットは、工期の短縮が図られること、監督業務の負担軽減が図られること、受注業者側が安定的な現場管理を維持しやすく、人員計画を立てやすいことが挙げられる。一方デメリットは、受発注者間のリスクや責任の所在が曖昧になりがちであること、施工能力の高い大手企業のみを受注が懸念されること、全体統括や試掘費などにより費用が増大する可能性があることである。</p>